無線機能（一部のモデルのみ）
ユーザ ガイド

© Copyright 2007, 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Bluetooth はその所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 1 版：2008 年 3 月

初版：2007 年 4 月

製品番号：445451-292

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1　無線デバイスの使用（一部のモデルのみ）

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピュータには、次の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒー ショップ、ホテル、大学など）で、コンピュータを無線ローカル エリア ネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、各モバイル無線デバイスは無線ルータまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP ブロードバンド無線モジュール（無線 WAN デバイス）：モバイル ネットワーク事業者のサービスが利用できる場所であればどこからでも情報へのアクセスを提供します。無線 WAN では、各モバイル デバイスはモバイル ネットワーク事業者の基地局と通信します。モバイル ネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）のネットワークを設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth®デバイス：パーソナル エリア ネットワーク（PAN）を確立して、他の Bluetooth 対応デバイス（コンピュータ、電話機、プリンタ、ヘッドセット、スピーカ、カメラなど）に接続します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければばなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線 LAN デバイスを搭載したコンピュータは、 次の IEEE 業界標準のうち 1 つ以上に対応しています。

- 802.11b：最初に普及した規格であり、最大 11 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。
- 802.11g：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。802.11g の無線 LAN デバイスは下位の 802.11b デバイスに対応しており、両方を同じネットワークで使用できます。
- 802.11a：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、5 GHz の周波数で動作します。

注記：　802.11a は、802.11b および 802.11g とは互換性がありません。

- 802.11n は最大 270 Mbps のデータ速度をサポートし、2.4 GHz または 5 GHz で動作します。802.11a、b、g との互換性があります。

無線技術について詳しくは、[ヘルプとサポート]の情報と Web サイトへのリンクを参照してください。

無線アイコンとネットワーク ステータス アイコンの確認

アイコン	名前	説明
	無線	無線ランプ、無線ボタン、および[Wireless Assistant]ソフトウェアを示します
	ネットワーク ステータス（接続済み）	1 つ以上の無線 LAN ドライバまたは LAN ドライバがインストールされ、1 つ以上の無線デバイスがネットワークに接続されていることを表します
	ネットワーク ステータス（切断済み）	1 つ以上の無線 LAN ドライバまたは LAN ドライバがインストールされているが、どの無線デバイスもネットワークに接続されていないことを表します

無線コントロールの使用

以下の機能を使用して、コンピュータの無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタンまたは無線スイッチ（このガイドでは無線ボタンと呼びます）
- [Wireless Assistant]ソフトウェア（一部のモデルのみ）
- オペレーティング システムの制御機能

無線ボタンの使用

モデルにもよりますが、コンピュータには無線ボタン、1 つ以上の無線デバイス、1 つまたは 2 つの無線ランプがあります。出荷時の設定では、コンピュータのすべての無線デバイスは有効になっており、コンピュータの電源を入れると青い無線ランプが点灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。青い無線ランプが点灯している場合は、1 つ以上の無線デバイスが有効になっていることを示しています。無線ランプが点灯していない場合は、すべての無線デバイスが無効になっていることを示しています。

注記： モデルによっては、すべての無線デバイスが無効になっている場合にオレンジ色のランプが点灯します。

出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、複数の無線デバイスのオンとオフの切り替えを、無線ボタンで同時に行うことができます。無線デバイスのオンとオフを個別に制御するには、[Wireless Assistant]ソフトウェア（一部のモデルのみ）を使用します。

[Wireless Assistant]ソフトウェアの使用（一部のモデルのみ）

無線デバイスのオンとオフは、[Wireless Assistant]ソフトウェアを使用して切り替えることができます。無線デバイスが[セットアップ ユーティリティ]によって無効になっている場合、そのデバイスのオンとオフを[Wireless Assistant]を使用して切り替えるには、[セットアップ ユーティリティ]を使用して再び有効にする必要があります。

注記： 無線デバイスを有効にしても（オンにしても）、コンピュータがネットワークまたは Bluetooth 対応デバイスに自動的に接続されるわけではありません。

無線デバイスの状態を表示するには、**[スタート]→[Windows モビリティ センター]→[Wireless Assistant]**（[Windows® モビリティ センター]内の左下にあります）の順にクリックします。

ネットワーク ステータス アイコンがタスクバーの右端にある通知領域に表示されず、[Wireless Assistant]がインストール済みの場合は、以下の手順に沿って、無線デバイス ドライバを再適用します。

1. [Windows モビリティ センター]にある無線アイコンをクリックして[Wireless Assistant]を開きます。
2. **[プロパティ]→[Wireless Assistant]→[適用]**の順にクリックします。

詳しくは、[Wireless Assistant]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

1. [Windows モビリティ センター]にある無線アイコンをクリックして[Wireless Assistant]を開きます。
2. **[ヘルプ]**ボタンをクリックします。

オペレーティング システムの制御機能の使用

一部のオペレーティング システムでは、オペレーティングシステム自体の機能として内蔵無線デバイスと無線接続を管理する方法が提供されています。詳しくは、オペレーティング システムの説明書等を参照してください。

2　無線 LAN のセットアップ（一部のモデルのみ）

無線 LAN をセットアップすると、ケーブルを使わずに複数のコンピュータに同時に接続し、プリンタを共有し、インターネットにアクセスできるようになります。

セットアップのプロセスを単純化するために、HP では ダウンロード可能な[Network Assistant]を提供しています。これを利用すると、ルータとコンピュータの無線デバイスを検出し、安全な無線 LAN を数分で設定できます。

無線ハードウェア要件の確認

無線 LAN をセットアップする前に、以下の準備が整っていることを確認してください。

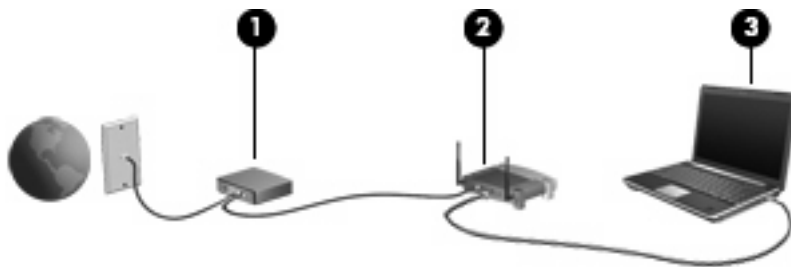
- ケーブル、DSL、またはその他のブロードバンド技術を利用した**高速インターネット接続**。モデム、インターネット接続サービス、およびブロードバンド インターネット設定がインターネット サービス プロバイダ（ISP）から提供されます。
- インターネット接続または固定無線 LAN にアクセスするためのゲートウェイとなる**無線アクセス ポイントまたは無線ルータ**
- 以下のどれかに該当するような、**コンピュータの無線デバイス**
    - 内蔵無線デバイス
    - PC カード アダプタ
    - USB アダプタ

ルータとコンピュータの準備

[HP Network Assistant]は Web ベースのアプリケーションであるため、Ethernet ケーブルを使用し、お使いのコンピュータからルータとモデムを介してインターネット サービス プロバイダ（ISP）への安定したインターネット接続を確立する必要があります。

注記： インターネットに接続できない場合は、ISP に問い合わせてサービスの設定を行い、インターネットに接続できるようにする必要があります。

有線接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. モデムの接続をまだ行っていない場合は、モデム（**1**）（DSL モデムまたはケーブル モデム）を壁面の電話回線コネクタまたはケーブル テレビ コネクタに接続します。
2. Ethernet ケーブルを使用して、無線ルータ（別売）（**2**）をケーブル モデムまたは DSL モデムに接続します。
3. Ethernet ケーブルを使用して、ルータをコンピュータ（**3**）に接続します。

4. [Internet Explorer]を開いて http://welcome.hp.com/country/jp/ja/welcome.html などの任意の Web サイトに接続し、コンピュータがインターネットにアクセスできることを確認します。
5. インターネットに接続できない場合、または[Cannot Open Internet Site]などのエラー メッセージが表示される場合は、接続オプションをリセットします。
   a. [Internet Explorer]のツール バーから、**[ツール]→[インターネット オプション]→[接続]→[LAN の設定]**の順にクリックします。
   b. **[自動構成]**セクションで**[設定を自動的に検出する]**チェック ボックスにチェックを入れ、**[OK]**をクリックします。
   c. [Internet Explorer]を閉じて、再び開きます。

[Network Assistant]の起動

1. コンピュータがインターネットに接続していることを確認します。
2. [Windows モビリティ センター]にある無線アイコンをクリックして[Wireless Assistant]を開きます。
3. ウィンドウ下部の**[セットアップ]**をクリックして、[Network Assistant]を起動します。
4. **[次へ]**をクリックして、ルータの識別プロセスを始めます。

   [Network Assistant]はお使いのシステムをチェックしてルータを識別し、ルータがインターネットに接続されているかどうかを確認します。

   注記： [Network Assistant]は、市販されているルータのほとんどをサポートします。使用しているルータが一覧に表示されない場合は、[Network Assistant]を使用できないため、ルータの製造元かインターネット サービス プロバイダ（ISP）が提供する情報を使用して無線のセットアップを行ってください。

   コンピュータがまだ Ethernet ケーブルでルータに接続されていない場合、[Network Assistant]は今すぐ接続するよう求めるメッセージを表示します。

5. ルータを識別すると、[Network Assistant]はそのルータの設定を許可するよう求めるメッセージを表示します。

   または

   ルータを識別できない場合、[Network Assistant]は追加情報を表示します。製造元とモデルを選択して**[次へ]**をクリックします。

ルータの設定

[Network Assistant]は、お使いのコンピュータがルータを介してインターネットに接続されていることを検出すると、以下の操作を許可するよう求めるメッセージを表示します。

1. **[次へ]**をクリックして、既存のルータ設定をチェックします。

   注記： ルータのパスワードをすでに設定している場合、[Network Assistant]はそのパスワードの入力を求めるメッセージを表示します。ルータのパスワードを覚えていない場合は、そのルータで決められている手順に沿ってパスワードをリセットします。

   [Network Assistant]は、既存のルータの設定をチェックした後、基本的な無線ルータの設定を表示します。既存の値を利用するか、新しい値を入力できます。

   HP では、一意の SSID（Service Site Identifier）値を新しく入力することをおすすめします。

2. ネットワークを識別できるようにするため、**[ネットワーク名]**に一意の名前を入力します。

3. **[ネットワーク キー]**を作成します。安全性を確保するため、以下のガイドラインに従ってください。

   - **[ネットワーク キー]**チェックボックスにチェックを入れてから、表示されたスペースに 5 ～ 10 文字の半角英数字の組み合わせを入力し、新しい**[ネットワーク キー]**を作成します。

     または

   - **[ネットワーク キー]**チェック ボックスにチェックを入れてから、**[Generate]**（生成）をクリックします。[Network Assistant]が一意のネットワーク キーを選び出します。

無線デバイスの設定

無線ルータの設定後、[Network Assistant]は、同じネットワーク名とセキュリティ設定をお使いのコンピュータの無線デバイスに自動的に適用することを許可するよう求めるメッセージを表示します。

1. **[次へ]**をクリックすると、[Network Assistant]は無線設定を行います。

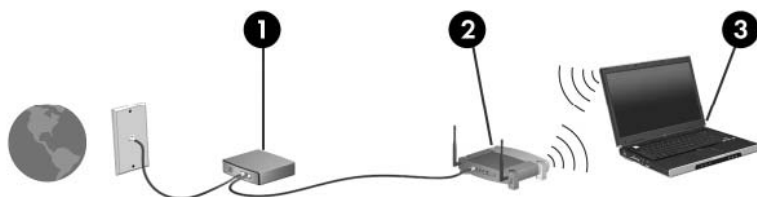
   設定プロセス中は、タスクバー右端の通知領域にあるネットワーク ステータス アイコンの上に情報を表すメッセージが表示されます。

   [Network Assistant]は、ルータと無線デバイスの設定に成功すると、コンピュータを無線 LAN に接続して無線インターネット接続が存在することを確認し、[完了しました]ページを表示します。

2. 無線 LAN に接続するコンピュータを追加する場合は、**[Save the wireless setup package]**（無線セットアップ パッケージの保存）をクリックします。追加しない場合は、**[完了]**をクリックして[Network Assistant]を終了します。

3. 必要に応じて、Ethernet ケーブルをコンピュータから切り離します。これで、無線 LAN に接続されます。

   下の図は、以下の機器を利用した無線 LAN の接続構成を示しています。

   - ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（**1**）
   - 無線ルータ（**2**）
   - 無線コンピュータ（**3**）

無線セットアップ パッケージの保存と使用

[Network Assistant]は、初めての接続が完了すると、他のコンピュータを無線 LAN に接続するかどうかを確認するメッセージを表示します。

- **[保存]**ボタンをクリックして、*PCConnect.exe setup wizard*（PCConnect.exe セットアップ ウィザード）と設定をリムーバブル ディスクに保存します。
- **[完了]**をクリックして[Network Assistant]を終了します。
- 他のコンピュータまたはデバイスを無線 LAN に接続するには、セットアップ ウィザードを保存したディスクを無線 LAN デバイスが搭載されたコンピュータまたはデバイスに挿入して、ウィザードを実行します。

  コンピュータまたはデバイスは、無線 LAN に接続するための設定を自動的に行います。
- ネットワーク名またはネットワーク キーを変更した場合は、[Network Assistant]をもう一度実行して新しいセットアップ ウィザードを作成します。

無線 LAN の保護

無線 LAN の標準仕様に備わっているセキュリティ機能は限られており、基本的には大規模な攻撃ではなく簡単な盗聴を防ぐための機能しかありません。そのため、無線 LAN には、既知でよく確認されているセキュリティの脆弱性があると認識しておくことが大切です。

コーヒー ショップや空港で利用できる公衆無線 LAN、「無線 LAN スポット」では、セキュリティ対策が取られていないことがあります。公共の場でのセキュリティと匿名性を高める新しい技術は、無線デバイスの製造元や無線 LAN スポットのサービス プロバイダによって開発されている段階です。無線 LAN スポットを利用するときにコンピュータのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、重要でない電子メールや基本的なネット サーフィン程度にしておいてください。

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。一般的なセキュリティ レベルは、WPA（Wi-Fi Protected Access）-Personal と WEP（Wired Equivalent Privacy）です。無線信号はネットワークの外に出てしまうため、他の無線 LAN デバイスに保護されていない信号を拾われ、（許可しない状態で）ネットワークに接続されたり、ネットワークを流れる情報をキャプチャされたりする可能性があります。ただし、事前に対策を取ることで無線 LAN を保護できます。

- **セキュリティ機能内蔵の無線トランスミッタを使用する**

  無線基地局、ゲートウェイ、またはルータの多くには、無線セキュリティ プロトコルやファイアウォールといったセキュリティ機能が内蔵されています。適切な無線トランスミッタを使用すれば、無線セキュリティで最も一般的なリスクからネットワークを保護できます。

- **ファイアウォールの利用**

  ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくるデータとデータ要求をチェックし、疑わしいデータを破棄する防御壁です。利用できるファイアウォールにはさまざまな種類があり、ソフトウェアとハードウェアの両方があります。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせて使用します。

- **無線を暗号化する**

  さまざまな種類の高度な暗号プロトコルが、無線 LAN ネットワークで利用できます。お使いのネットワークのセキュリティにとって最適な解決策を、以下の中から探してください。

  - **WEP（Wired Equivalent Privacy）**は、すべてのネットワーク データを送信される前に WEP キーで符号化または暗号化する無線セキュリティ プロトコルです。通常は、ネットワーク側で WEP キーを割り当てることができます。また、自分でキーを設定したり、異なるキーを生成したり、他の高度なオプションを選んだりすることもできます。正しいキーを持たない他のユーザが無線 LAN を使用することはできなくなります。

  - **WPA（Wi-Fi Protected Access）**は、WEP と同じように、セキュリティ設定によってネットワークから送信されるデータの暗号化と復号化を行います。ただし、WEP のように 1 つの決められたセキュリティ キーを利用して暗号化を行うのではなく、「TKIP」（temporal key integrity protocol）を使用してパケットごとに新しいキーを動的に生成します。また、ネットワーク上にあるコンピュータごとに異なるキーのセットを生成します。

- **ネットワークを閉じる**

  可能であれば、ネットワーク名（SSID）が無線トランスミッタによってブロードキャストされないようにします。ほとんどのネットワークは、最初にネットワーク名をブロードキャストして、利用可能であることを近くのコンピュータに伝えます。ネットワークを閉じれば、お使いのネットワークの存在が他のコンピュータから知られにくくなります。

注記： ネットワークを閉じて SSID がブロードキャストされないようにした場合、新しいデバイスをネットワークに接続するには、その SSID を知っているか覚えていることが必要になります。SSID を書き留めて安全な場所に保管してから、ネットワークを閉じるようにしてください。

3　無線 LAN の使用

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルータまたは無線アクセス ポイントによってリンクされた、複数のコンピュータおよび周辺機器で構成されている無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）にアクセスできます。

注記：　無線ルータと無線アクセス ポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業無線 LAN や公共無線 LAN などの大規模無線 LAN では通常、多数のコンピュータや周辺機器に対応できる無線アクセス ポイントを使用することによって、重要なネットワーク機能を他のサービスから切り離すことができます。
- ホーム オフィス無線 LAN やスモール オフィス無線 LAN では通常、無線ルータを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピュータでインターネット接続、プリンタ、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

注記：　お買い上げのコンピュータに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービス プロバイダか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

無線 LAN への接続

無線 LAN に接続するには、以下の手順で操作します。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。オンになっている場合は、無線ランプが点灯します。無線ランプが点灯していない場合は、無線ボタンを押します。

   注記： モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっているとオレンジ色のランプが点灯します。

2. **[スタート]**→**[接続先]**の順に選択します。

3. 一覧から目的の無線 LAN を選択し、必要に応じてネットワーク セキュリティ キーを入力します。

   - ネットワークのセキュリティ設定がされていない場合は、誰でもこのネットワークにアクセスできるため、警告メッセージが表示されます。警告メッセージを確認し、接続を完了するには、**[接続]**をクリックします。
   - ネットワークがセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードであるネットワーク セキュリティ キーの入力を求めるメッセージが表示されます。**[接続]**をクリックして、接続を完了します。

   注記： 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルータまたはアクセス ポイントの範囲外にいることになります。

   注記： 接続先のネットワークが表示されない場合は、**[Set up a connection or network]**（接続またはネットワークをセットアップします）をクリックします。オプションの一覧が表示されます。手動での検索や、ネットワークへの接続、新しいネットワーク接続の作成などのオプションを選択できます。

4. 接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワーク ステータス アイコンの上にカーソルを置くと、接続の名前、速度、強度、およびステータスを確認できます。

注記： 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルータの製造元、およびその他の電子機器ならびに壁や床からの干渉に応じて異なります。

無線 LAN の使用方法について詳しくは、次のリソースを参照してください。

- インターネット サービス プロバイダ（ISP）から提供される情報や、無線ルータやその他の無線 LAN 機器に添付されている説明書等
- **[ヘルプとサポート]**で提供されている情報や、そこにある Web サイトのリンク

近くにある公共無線 LAN の一覧については、ISP に問い合わせるか Web を検索してください。公共無線 LAN の一覧を掲載している Web サイトは、「ホットスポット」などのキーワードで検索できます。それぞれの公共無線 LAN の場所について、費用と接続要件を確認します。

企業無線 LAN へのコンピュータの接続について詳しくは、ネットワーク管理者または IT 部門に問い合わせてください。

他のネットワークへのローミング

お使いのコンピュータを他の無線 LAN が届く範囲に移動すると、Windows はそのネットワークへの接続を試みます。接続の試行が成功すると、お使いのコンピュータは自動的にそのネットワークに接続されます。新しいネットワークが Windows によって認識されなかった場合は、お使いの無線 LAN に接続するために最初に行った操作をもう一度実行してください。

4　HP ブロードバンド無線の使用（一部のモデルのみ）

HP ブロードバンド無線を使用すると、無線 LAN よりも広い範囲でインターネットにアクセスできます。HP ブロードバンド無線を使用するには、ネットワーク サービス プロバイダ（モバイル ネットワーク事業者と呼ばれます）と契約する必要があります。ネットワーク サービス プロバイダは、ほとんどの場合、携帯電話事業者です。HP ブロードバンド無線の対応範囲は、携帯電話の通話可能範囲とほぼ同じです。

モバイル ネットワーク事業者のサービスを利用して HP ブロードバンド無線を使用すると、出張や移動中、または無線 LAN スポットの範囲外にいるときでも、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

HP は、次の 2 種類のブロードバンド無線モジュールを提供しています。

- HSDPA（High Speed Downlink Packet Access）モジュールは、GSM（Global System for Mobile Communications）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。
- EV-DO（Evolution Data Optimized）モジュールは、CDMA（Code Division Multiple Access）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。

HP ブロードバンド無線について詳しくは、HP の Web サイト、http://www.hp.com/go/broadbandwireless/（英語サイト）を参照してください。

5 Bluetooth 無線デバイスの使用（一部のモデルのみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、次のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピュータ（デスクトップ、ノートブック、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマート フォン）
- イメージング デバイス（プリンタ、カメラ）
- オーディオ デバイス（ヘッドセット、スピーカ）

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth オンライン ヘルプを参照してください。

Bluetooth とインターネット接続共有（ICS）

Bluetooth を使用して 2 台以上のコンピュータを接続する場合、インターネット接続共有（ICS）が可能なのはそのうちの 1 台で、他のコンピュータは Bluetooth ネットワークを利用してインターネットに接続することはできません。

ホストとして 1 台のコンピュータに Bluetooth を設定し、そのコンピュータをゲートウェイに利用して他のコンピュータがインターネットに接続できるようにすることは、HP ではおすすめしません。Bluetooth は、お使いのコンピュータと、携帯電話、プリンタ、カメラ、および PDA などの無線デバイスとの間で情報をやり取りして同期するような場合に強みを発揮します。Bluetooth および Windows オペレーティング システムでの制約により、インターネット共有のために複数台のコンピュータを Bluetooth 経由で常時接続しておくことはできません。

6 無線接続に関する問題のトラブルシューティング

無線接続に関する問題の原因として、以下のようなものが考えられます。

- 無線デバイスのインストールに失敗した、または無線デバイスが無効である。
- 無線デバイスまたはルータのハードウェアが故障した。
- ネットワーク設定（SSID またはセキュリティ）が変更された。
- 無線デバイスが他のデバイスからの干渉を受けている。

注記： 無線ネットワーク デバイスは、一部のモデルにのみ搭載されています。無線ネットワーク機能がコンピュータの基本機能として搭載されていない場合は、無線ネットワーク デバイスを購入してコンピュータに追加することができます。

ネットワーク接続の問題を解決する可能性のある方法を 1 つずつ実行する前に、すべての無線デバイスについて、デバイス ドライバがインストールされていることを確認してください。

使用したい無線 LAN に接続できないコンピュータの診断および修復を行うには、この章で説明する手順を実行してください。

無線 LAN に接続できない場合

無線 LAN への接続で問題が発生している場合は、内蔵無線 LAN デバイスがコンピュータに正しく取り付けられていることを確認してください。

注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、ユーザのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

1. **[スタート]**→**[コンピュータ]**→**[システムのプロパティ]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。
3. ネットワーク アダプター覧で無線 LAN デバイスを確認します。無線 LAN デバイスの場合は、一覧に［**無線**］、［**無線 LAN**］、［**WLAN**］、［**802.11**］などと表示されます。

   無線 LAN デバイスが表示されない場合は、お使いのコンピュータに無線 LAN デバイスが内蔵されていないか、無線 LAN デバイス用のドライバが正しくインストールされていません。

無線 LAN のトラブルシューティングについて詳しくは、**[ヘルプとサポート]**に記載の Web サイトへのリンクを参照してください。

無線 LAN が起動しない場合

Windows では、問題のある無線 LAN 接続を自動で修復できます。

- タスク バー右端の通知領域にネットワーク ステータス アイコンがある場合は、そのアイコンを右クリックして、メニューから**[診断と修復]**をクリックします。

  Windows は、お使いのネットワーク デバイスをリセットし、優先するネットワークのどれかに再接続を試みます。

- ネットワーク ステータス アイコンの上に「x」が表示されている場合は、1 つ以上の無線 LAN ドライバまたは LAN ドライバがインストールされているものの、コンピュータは接続されていない状態です。

- ネットワーク ステータス アイコンが通知領域に表示されていない場合は、以下の手順に沿って操作します。

  1. **[スタート]**をクリックし、**[検索の開始]**ボックスに「ネットワークと共有」と入力します。
  2. 検索結果の一覧から、**[ネットワークと共有センター]**をクリックします。
  3. 左側の枠内で、**[診断と修復]**をクリックします。

[ネットワーク接続]ウィンドウが表示されると、Windows はお使いのネットワーク デバイスをリセットし、優先するネットワークのどれかに再接続を試みます。

ネットワーク ステータス アイコンが表示されない場合

ネットワーク ステータス アイコンが無線 LAN 設定後に通知領域に表示されない場合は、ソフトウェア ドライバがなくなったか壊れています。また、[デバイスが見つかりません]という Windows エラーメッセージが表示されることもあります。このような場合には、ドライバを再インストールする必要があります。

HP の Web サイトにある［ドライバ＆ソフトウェアダウンロード］のページで、お使いのコンピュータに適した最新の無線デバイス用ソフトウェアを入手してください。お使いの無線デバイスが別途購入した製品である場合は、最新のソフトウェアかどうかを製造元の Web サイトを調べてください。

現在のネットワーク セキュリティ コードが使用できない場合

無線 LAN に接続する際にネットワーク キーまたは SSID の入力を求めるメッセージが表示された場合、そのネットワークはセキュリティ設定によって保護されています。セキュリティ設定で保護されているネットワークに接続するには、現在のコードが必要になります。SSID および WEP は半角英数字のコードで、ネットワークへの認証のためにお使いのコンピュータに入力します。

- お使いの無線ルータに接続されているネットワークの場合は、そのルータの説明書を参照し、ルータと無線 LAN デバイスの両方に同じ SSID コードをセットアップします。
- 会社のネットワークや公開インターネット チャットなど、プライベート ネットワークの場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて SSID（Service Site Identifier）コードを入手し、コードの入力を求める画面が表示されたときに入力します。

  ネットワークによっては、ルータやアクセス ポイントで使用されている SSID を定期的に変更して、セキュリティの向上を図っている場合があります。この変更に応じて、対応する SSID コードをお使いのコンピュータで変更する必要があります。

以前に接続したことがあるネットワーク用に新しいネットワーク キーや SSID が提供されている場合、そのネットワークに接続するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[ネットワーク]**→**[ネットワークと共有センター]**→**[ワイヤレス ネットワークの管理]**の順にクリックします。

   利用可能な無線 LAN を示す一覧が表示されます。複数の無線 LAN が稼動している無線 LAN スポットにいる場合は、複数の無線 LAN が表示されます。

2. ネットワークを右クリックし、**[プロパティ]**をクリックします。

   注記： 使用するネットワークが一覧にない場合は、ネットワーク管理者に連絡して、ルータまたはアクセス ポイントが稼動していることを確認してください。

3. **[セキュリティ]**タブをクリックして、現在の無線暗号化データを**[ネットワーク セキュリティ キー]**フィールドに入力します。
4. **[OK]**をクリックしてこれまでの設定を保存します。

無線 LAN 接続が非常に弱い場合

接続が非常に弱い場合、またはコンピュータが無線 LAN に接続できない場合は、以下の方法を参考に他のデバイスからの干渉を最小化します。

- コンピュータを無線ルータまたはアクセスポイントに近づけます。
- 電子レンジ、コードレス電話、携帯電話などの他の無線デバイスを一時的に切断することによって、それらのデバイスからの干渉が起きないようにしてください。

接続品質が向上しない場合は、デバイスのすべての接続値が強制的に再設定されるように、以下の操作を行ってみてください。

1. **[スタート]→[ネットワーク]→[ネットワークと共有センター]→[ワイヤレス ネットワークの管理]**の順にクリックします。

   利用可能な無線 LAN を示す一覧が表示されます。複数の無線 LAN が稼動している「無線 LAN スポット」にいる場合は、複数の無線 LAN が表示されます。

2. ネットワークを右クリックし、**[削除]**をクリックします。

無線ルータに接続できない場合

無線ルータに接続しようとして失敗した場合は、その無線ルータの電源を 10 ～ 15 秒間オフにして、リセットしてください。

それでもコンピュータが無線 LAN に接続できない場合は、無線ルータを再起動してください。詳しくは、ルータの説明書を参照してください。

以前に使用した無線ネットワークに接続できない場合

以前は接続できたのに今は接続できなくなってしまった無線接続の問題がどうしても解決しない場合、最後の手段としてシステムの復元を行うことができます。Microsoft®の[システムの復元]を利用できるように設定すると、[システムの復元]によって復元ポイントが定期的に自動作成されるようになります。既存の復元ポイントを使用して、無線接続を利用できていた時の状態にシステムを復元してください。

索引